

システム情報工学研究科特定課題研究報告書概要

年 度	平成 21 年度	学位名	修士(ビジネス)
専 攻	経営・政策科学	専攻	著者氏名
指導教員氏名 佐藤 亮			
報告書題目			
在中国日系家電企業のビジネス戦略 (在中国日系家電企業電子商取引に関する分析)			
報告書概要			
<p>中国家電産業現状は供給過剰と価格競争がますます厳しくて、国際化と経営多角化に展開している。販売チャンネルとして、新しい形に展開ではないかと考えている。本研究は電子商取引で販売することに注目した。電子商取引は新たな取引形態として、グローバル化の進展と IT の普及により急速に拡大している。中国では、1990年代から情報化推進に取り組んできた。電子商取引は1997年から今までもう12年間を経ってきた。この12年間で五つの発展段階に分かれ、それぞれ萌芽期、調整期、蘇る期、高速発展期と進化期である。また、政府から地方まで、電子商取引に関するインフラ環境の整備などいろいろな推進策を実施してきた。本研究は、中国電子商取引の発展状況から入手して、電子商取引に関連するマクロの動向、市場動向、産業現状まで中国における電子商取引の全体的な状況を明らかにした。</p> <p>また、特に B2C 家電業界市場現状は家電企業直販型、家電販売チェーン型、ポータルサイト型と専門家電オンライン型電子商取引を4種類にかけて、それぞれのメリットとデメリットを実際の代表例と結合しながら分析した。</p> <p>以上の分析に基づいて、中国の電子商取引市場を目指す日系家電企業について今後如何に改善していくべきかを検討し、提案を行った。サイト自体の広告の重視、サイト自体の技術の革新が必要、オンライン支払システムの充実、コストを下げるために、自社物流システムの構築などが必要であると提案を行った。</p>			
審査日	平成 22 年 2 月 3 日		
審査員	(大学名 職名)	(学位)	(氏名)
主査	筑波大学 准教授	博士(理学)	原田 信行
副査	筑波大学 教授	理学博士	佐藤 亮
副査	筑波大学 教授	Ph.D. in Sociology	松田 紀之